

2025年 JGWC研究会 プログラム

JAXA 宇宙科学研究所(相模原) 大会議室

5月9日

招待講演 45分 発表30分+質疑応答 15分 目安

一般講演 20分 発表12分+質疑応答8分 目安

名前の前の◎印は学生発表

5月9日	時間	発表者	タイトル
	10:00-10:05	高橋 弘毅 (東京都市大学)	はじめに・連絡事項など
招待講演1	10:05-10:50	高橋 慶太郎 (熊本大学)	バルサータイミングアレイとナノヘルツ重力波
一般講演1	10:50-11:10	◎ 度會 大貴 (東京大学)	Test of General Relativity in the Compact Binary Merger Phase with a Physically Consistent Modified Gravitational Waveform
一般講演2	11:10-11:30	◎ 中馬 史博 (千葉大学)	連星ブラックホールの自己・相互相関角度パワースペクトルとレンズ収束場の分散の関係を用了宇宙論
	11:30-13:00	昼休みとポスター	
招待講演2	13:00-13:45	牛場 崇文 (東京大学)	大型低温重力波望遠鏡KAGRAの現状と展望
一般講演3	13:45-14:05	小森 健太郎 (東京大学)	KAGRA10年計画: 高周波帯の感度向上
一般講演4	14:05-14:25	鷺見 貴生 (NAOJ)	KAGRAにおける環境雑音注入試験
一般講演5	14:25-14:45	譲原 浩貴 (東京大学)	Upgrade of Telephoto Camera (TCam) system to monitor the KAGRA's cryogenic mirror position and beam spots
	14:45-15:00	ポスタートーク	1人1分程度
	15:00-15:30	コーヒープレイクとポスター	
招待講演3	15:30-16:15	森崎 宗一郎 (東京大学)	重力波観測の現状と今後の展望
一般講演6	16:15-16:35	◎ 小林 和弥 (東京大学)	重力波データを用いた連星ブラックホールのスピン分布の研究
一般講演7	16:35-16:55	◎ 村上 靖洋 (東京大学)	太陽よりも軽い連星ブラックホール合体重力波の探査に向けたデータ解析手法の精密化
一般講演8	16:55-17:15	岩谷 昌樹 (Cardiff University)	有効スピン分布の同時事前確率分布の解析解と連星ブラックホールの集団特性
		写真撮影と移動	
	18:00-20:00	懇親会@JAXA Cafeteria	

5月10日

招待講演 45分 発表30分+質疑応答 15分 目安

一般講演 20分 発表12分+質疑応答8分 目安

名前の前の◎印は学生発表

5月10日	時間	発表者	タイトル
招待講演4	9:45-10:30	関口 雄一郎（東邦大）	重力波で探る物理学
一般講演9	10:30-10:50	高橋 卓弥（東京大学）	複数自由度混合系におけるブラックホール準固有振動の共鳴
一般講演10	10:50-11:10	窪田 圭一郎（東京大学）	リングダウン波形における共鳴励起の痕跡の探索
一般講演11	11:10-11:30	◎ 鈴木 幹基（東京大学）	Ringdown重力波に対する準解析的なアプローチ
一般講演12	11:30-11:50	◎ 飯田 百香（東京都市大学）	オートエンコーダを用いた異なる学習データ分布による減衰振動のパラメータ推定比較
	11:50-13:00	昼休みとポスター	JAXAの食堂は土曜は閉店しております 各自昼食を持参することを推奨します
招待講演5	13:00-13:45	和泉 究（JAXA）	宇宙重力波レーザー干渉計の開発近況報告
一般講演13	13:45-14:05	◎ 大熊 悠介（東京大学）	宇宙重力波望遠鏡の実現を目指した精密力測定におけるねじり振り子の熱雑音除去手法の開発
一般講演14	14:05-14:25	◎ 鎗本 浩孝（千葉大学）	重力レンズの波動光学効果におけるBorn近似
一般講演15	14:25-14:45	坂井 佑輔（東京都市大学）	複数シェルにおける相対論的ジェットからの重力波メモリ - 次世代重力波望遠鏡による検出可能性の検証 -
	14:45-15:00	コーヒープレイク	
一般講演16	15:00-15:20	大木 平（旭川工業高等専門学校）	準解析的銀河形成モデルに基づく背景重力波
一般講演17	15:20-15:40	◎ 藤森 匠（大阪公立大学）	A new analysis method for Ultra-light dark matter search with GW detectors and a probability of model selection
一般講演18	15:40-16:00	鹿野 豊（筑波大学）	Analytical model of a birefringent cavity for axion-like dark matter search
	16:00-16:10		終わりに（表彰式など）

ポスター発表

	発表者	タイトル
ポスター1	◎ 柴井 すばる（東京大学）	SILVIA地上試験におけるレンジシミュレータ光学系の設計
ポスター2	◎ 加藤 鷹志（東京大学）	Development and Optimization of External Triggered Searches for Gravitational Wave Signals in KAGRA Data
ポスター3	平沼 悠太（新潟大学）	Empirical Mode Decomposition におけるターゲット信号の取り扱いに関する確認
ポスター4	◎ 大橋 正弥（東京都市大学）	ニューラルネットワークを用いたKAGRAにおけるマイクロサイズミックス・モーション予報
ポスター5	本橋 隼人（東京都立大学）	ブラックホール準固有振動の共鳴現象
ポスター6	中村 康二（NAOJ）	DC-readout Scheme and Detailed Analysis of the Fabry-Perot Gravitational-Wave Detector Revised
ポスター7	阿久津 智忠（NAOJ）	超高真空対応アクティブ防振台の設計と実装と現状
ポスター8	道村 唯太（東京大学）	KAGRA upgrade choices based on sky localization capability